

高知福祉専門学校

学校新聞 11月号 学校の行事や魅力を毎月お届けします！

ハロウィンパーティー	1
介護実習事後指導	1
社会・こども実習壮行会	1
車椅子体験	1
介護・臨床コラボ授業	2
合同交流会	2
社会・こども保育実習	2
ふくし総合フェア	3
オープンキャンパス	3
ヘルプマン大会議	3

10/31 ミイラに仮装!?ハロウィンパーティー

社会福祉学科

介護福祉学科

10月31日、社会福祉学科3年生・介護福祉学科2年生によるハロウィンパーティーが開催され、「お絵かき伝言ゲーム」や「ミイラ仮装チャレンジ」などのゲームが行われました。

中には仮装した学生もあり、聞いてみると手作りした学生も！そして、身体にトイレットペーパーを巻きつけグループ対抗で完成度を競ったミイラ仮装チャレンジ、これがかなりの大盛り上がり！トイレットペーパーの巻き方やサングラスやカチューシャをつけるなど、グループごとにわいわい話しながら工夫を見せていました。ミイラ役になった学生によると、中はかなり暑いそうですが、「初めての経験。貴重な経験ができて嬉しい」と半笑いでコメントを頂きました。（笑）

とても賑やかに行われたハロウィンパーティー。コロナ禍はまだ終わりが見えませんが、楽しそうな学生の姿を見ると、学校の賑わいも戻ってきているように感じます。（記者：津野）



竹中先生の真剣な指導を受ける学生達



介護福祉学科1年 中澤さん

11/1 基礎介護実習事後指導

介護福祉学科

11月1日に、介護福祉学科1年生の学生たちが10月から20日間かけて介護実習Ⅰ（基礎介護実習）を終え、その振り返りとして事後指導が行われました。

実習期間中に作成した実習日誌を実習担当の竹中先生と振り返り、文章の添削を確認し、今後の実習日誌の作成に繋げていくという内容です。

実習を終えた1年生の中澤勇太さんは、「今回で2回目の実習でしたが、利用者様と関わるにあたり自分から率先して声がけをし、歩行介助などの際にコミュニケーションを図ることができ、とても良い経験になりました」と話していました。（記者：奥田）

mini TOPIC

車椅子体験生活

11月2日、授業の一環として、介護福祉学科2年生が、一日車椅子に乗ったまま過ごすという体験を行いました。開始から1時間で「身体が痛い」という声があがったほど、大変だといいます。まさしく、車椅子に乗り続けるということがどれだけ大変かを理解する体験で、なるべく痛くならないような体勢、方法を勉強するのに繋がる、と担当教員が教えてくれました。（記者：津野）



11/4 社会・こども2年生 実習Ⅱ・Ⅲ壮行会

社会福祉学科

こども福祉学科

11月4日、社会福祉学科・こども福祉学科2年生による保育実習Ⅱ(保育所)、保育実習Ⅲ(施設)の実習壮行会が開催されました。

実習担当教員のもと厳かに行われ、教員に続き私も学生たちの前で挨拶する機会を頂きました。いつもはニコニコとした笑顔を見せる学生たちがキリッとした表情で臨む姿からは、緊張感とカッコよさを感じられました。壮行会も終盤に差しかけた際には、担任の細川先生より手紙があり、思いのこもったその文に涙を見せる学生も。

今回が最後の実習となる学生も大勢いる中、「積極的に、失敗しても次へと活かしてください」という植田校長の挨拶にもありましたが、たくさんの経験を積んで、また笑顔で登校してくる学生を見るのが楽しみです。（記者：津野）



初めて触れる医療機器に緊張！

11/10 福祉と医療のコラボ授業

介護福祉学科

11月10日に、介護福祉学科2年生で行われる授業「障害の理解」についてより深く理解を得るために、姉妹校である四国医療工学専門学校 臨床工学学科の授業が行われました。

内容は、慢性腎不全に対して行われる治療法や、治療を受ける患者さんの介護を行うにあたっての注意点についての解説です。実際の治療で使用される「血液透析装置」に触れることで理解も深まり、学生にとって良い機会となりました。
(記者：奥田)

11/11 みんなで協力！交流会

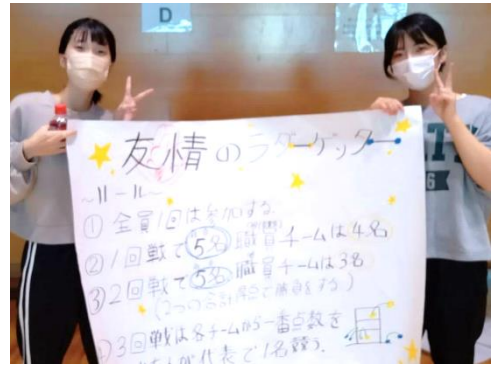
社会福祉学科

介護福祉学科

介護の日でもある11月11日、社会福祉学科3年生と介護福祉学科2年生による交流会が高知市総合体育館で開催されました。卒業生も参加し、ドッジボール、風船バレー、追いかけて玉入れ、パン釣り競争などの7種目を実施。

学生たちに感想を聞くと、「疲れました」と言いつつも、全員口を揃えて笑顔いっぱいに「楽しいです！」と言う姿が印象的でした。しかも、今回の交流会はゲーム内容やルール、玉入れの玉などの準備は学生自身が行ったとのこと。その姿に、会場に顔を出された植田校長も「新型コロナウイルスの流行により、入学してから行事の少ない学年だったが、教員・学生の思いから今回の交流会が開催された。また、忙しい中、学生も全員で力を合わせて準備をしてくれ、一人ひとりの心に残る素晴らしい行事でした！」と嬉しそうに話されていました。

交流会の最後にはお楽しみ抽選会もあり、景品などには卒業生から多くの支援を頂きました。このようにして、学科合同交流会は大盛況に終わりました。
(記者：津野)



11/7～ 保育実習Ⅱ・Ⅲ

社会福祉学科

こども福祉学科

11月7日から、社会福祉学科・こども福祉学科2年生による保育実習Ⅱ(保育所)、保育実習Ⅲ(施設)が始まりました。

今回、高知市にある『まるばし保育園』様にご協力いただき、実習の取材・見学をさせて頂きました。学生達は、実習壮行会の時よりもさらに集中した表情で、子ども達に声をかける、洋服を着る手伝い、おやつを食べる手伝い等、様々な経験を積んでいました。中村園長先生に実習生について伺うと、「真面目に取り組めており、実習簿もよく書けている。反省点を次に繋げようと積極的に行動している」とのご感想を頂きました。また、複数の保育者で協力し、片づけをしつつ子ども達から目を離さない姿や絵本の読み聞かせの際に全員が絵本に興味に向くよう声をかけるなどのチームワーク、声をかけずに歌や手遊びで子ども達の集中を引きつけるテクニックなど、私自身も勉強になることばかりでした。日々保育について勉強している学生にとっては、より多くのことに気づき、勉強になっていることでしょう。そういった経験を積み、成長した姿を見られることを教職員一同楽しみにしています。

また、実習等にてご協力いただいております施設の皆様、いつもありがとうございます！
(記者：津野)



11/18 県内業界最大級！ /19 ふくし総合フェア

社会福祉学科

介護福祉学科

こども福祉学科

11月18日・19日に、高知ちばさんセンターにて『令和4年度ふくし総合フェア』が開催されました。会場は、ふくし就職フェアや高知ふくし機器展等のブースに分かれており、ふくし就職フェアでは県内のべ50福祉事業所との就職相談会が行われ、高知ふくし機器展では様々な福祉機器や便利グッズが展示されていました。来場者は実際に車イスに座ったりリフトや電動ベッドを体験したりすることができ、自分に合った本当に必要なものを見つけ出すことができます。普段なかなか触れることのできない機器や道具も多く、実際に見て触れていく中で、各ブースを周り終わったときには様々な視点から福祉分野への理解を深める事ができたように感じました。

そして、「今回のようなイベントを通して高校生や専門学校生に伝えたいこと」をブース出展をしていた株式会社幸代表取締役・中平様、社会福祉法人高知県社会福祉協議会高知県福祉人材センター・深田様に伺うことができました。中平様には「介護職は未来・希望・明るさでいっぱいということを知ってほしい」、深田様には「福祉にもたれてるネガティブなイメージを払拭したい」というお言葉を頂きました。お二方のような福祉・介護に対し熱い想いをもった方が『ふくし総合フェア』にはたくさんおり、多くのことを勉強できた一日でした。次回以降、ぜひ皆様もご参加ください！(記者:田中)



展示された福祉機器・用品の数々

11/19 オープンキャンパス・ 入学前サポート学習開催

社会福祉学科

介護福祉学科

こども福祉学科

11月19日に、オープンキャンパス・入学前サポート学習を開催しました。オープンキャンパスは希望の学科に分かれて体験学習を行い、その後の個別相談では教員や在校生と直接話ができ、疑問や質問を解決することができます。入学前サポート学習は、合格者を対象に、入学時の不安を払拭するために2つのコースを開講しています。主にピアノ未経験者を対象にしたチャレンジピアノ、コミュニケーション能力を養うコミュニケーションから選択することが可能です。

今回も参加者がそれぞれ希望のコースに分かれて体験をし、帰るときには「ありがとうございました！」と、すっかりした表情で退室していきました。とりわけサポート学習に参加した学生は、来年の4月から同じ学校に進学する未来のクラスメイトとの会話が弾んでいたようでした。2つのコースに分かれて受講できるのはもちろん、入学前に友達を作ることができるのもサポート学習の醍醐味です。両イベントともに何度でも参加をしてもらえよう、本人の進路や将来に役立つ「来てよかった」と思ってもらえるイベントを今後も開催し続けていきます。来月の開催は12月17日。クリスマスのスペシャルイベントや、軽食なども企画しています。いつも以上の豪華版！皆様のご参加をお待ちしております♪

(記者：田中)



各学科・コースに分かれ体験できる

CHECK!

12/4 第1回 ヘルプマン大会議in高知

2022.12.4 SUN 13:00-16:30

場所: Bee Station(ビーステーション)高知県高知市はりまや町1丁目5-18

Tel: 088-855-6066

- ① 著者が語るヘルプマンへの想い 原作者 くさか 里樹先生によるご講演
- ② 高知のヘルプマン!!シンポジウム ノーリフティングケア、ICT、DXを導入し、これからの「介護」を先駆的に実践しているヘルプマンたちのプレゼン
- ③ 語ろう!!ヘルプマン大会議 介護に対しての思い、悩み、またこれから介護の世界に入ろうとしている人々からの質問など、みんなでぶっちゃけて語り合おう!
- ④ Special Extra Event ♪魔法の言葉 オリジナル応援ソング披露! BAND:HELPMAN!!anthem

参加費:会場1,000円(学生無料) 100名
オンライン 無料 100名

